

財団地域リーダーからのご挨拶

第三地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)
永田 壮一

2021年から3年間、第三地域ロータリー財団地域コーディネーターを務めさせていただきました。就任後は全国の色々なセミナーでロータリー財団について講演をする機会をいただきましたことは大変ありがたく貴重な経験となりました。また、全国の地域リーダーの皆様との交流も有意義で、国際ロータリーのロータリー財団を学ぶ事が出来ました。



辰野克彦前 RI 理事、佐藤芳郎 RI 理事、三木明ロータリー財団管理委員会のご指導のもと、第三地域戦略計画推進セミナー、クラブ活性化セミナー、ロータリー研究会、ロータリー財団地域セミナーの運営に携わる事ができた事も大きな喜びでした。国際ロータリー日本事務局財団室の皆様には無理難題を押し付けたにも拘らず常に迅速に的確に対応していただき感謝に絶えません。3年間本当にありがとうございました。RI そして第一、第二、第三地域のロータリーが益々発展しますよう心よりお祈り申し上げます。

次期 第三地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)
四宮 孝郎

2024-25 年度より、第三地域ロータリー財団地域コーディネーターに任命されました、四宮孝郎でございます。2 月下旬にエバンストンで開催されましたグローバルサポートセミナーを受講し、世界各地から集まった次期地域リーダーと共に、多くの学びを得ることができました。その学びを第三地域の 3 名の素晴らしい地域コーディネーター補佐の皆様と共有し、ロータリー財団の目標達成の為に、水野功 RI 理事 エレクト・三木明ロータリー財団管理委員会のご指導の下、尽力して参りたいと思います。また、恒久基金/大口寄付アドバイザー・ポリオ根絶コーディネーターの方々とも協力し、各地区における財団への寄付増進・ポリオ根絶へのご理解とご協力を進めて参ります。「世界でよいことをしよう」の実践のために…



よろしくお願い申し上げます。

[My ROTARY RIレポート](#)
[寄付送金明細書](#)
[寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界上位5ヶ国

2024年6月19日現在

アメリカ	\$	184,696,376
インド	\$	22,894,507
韓国	\$	20,617,818
台湾	\$	19,720,019
日本	\$	15,299,488

2024-25年度 目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
EREY(年次基金への寄付)の推進
ポール・ハリス・ソサエティの推進
(各地区+10名目標)
自動定期寄付を利用する会員を10%増やす
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル、
ポリオプラス・ソサエティの推進(各地区50名目標)
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付
100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へのDDF寄贈
- ・世界ポリオデー(WPD)の推進
- ・補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェロウシップの推進

日本の状況

冠名基金数 266
AKS会員数 66
PHS会員数 1466

第二地域 恒久基金/大口寄付アドバイザー(EMGA)
杉岡 芳樹

2021年から3年間、第二地域恒久基金/大口寄付アドバイザーを務めさせていただきました。3年間の務めを終え、この地域リーダーとしての活動は私にとって非常に意義深いものでした。国際ロータリーとロータリー財団を改めて学ぶ機会、経験をさせていただきました。2021年9月からの財団入門セミナーを皮切りに4回のEMGA主催のオンラインセミナーやクラブ活性化セミナー等でのスピーチ、また、寄付者行事を運営させていただくなど数々の経験を積むことができました。これらの機会を通じて、多くの学びと成長を得ることができたことを誇りに思います。心からの感謝を込めて、これまでの3年間を支えてくださった皆様に深く御礼申し上げます。今後の財団の更なる発展と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。



次期 第二地域 恒久基金/大口寄付アドバイザー(EMGA)
福原有一

皆さまはじめまして。2024-25年度から第二地域の恒久基金/大口寄付アドバイザー(EMGA)に就任する福原有一です。所属は2750地区、東京銀座ロータリークラブです。水野功RI理事エレクト、三木明ロータリー財団管理委員、同期のRRFCやEMGAの皆さまのご指導を得ながら、恒久基金や大口寄付のお役に立ちたいと考えています。



この3月にエバンストンでのグローバル・フィランソロピー・セミナーに参加し、ロータリー財団での恒久基金や大口寄付の重要性や世界的な広がりを改めて認識して参りました。今年も従来に続き、地区で1件以上の冠名基金を設立する、全国で1万ドル以上の大口寄付を100件達成する、同じく10名のAKS新規会員を獲得する、を第一から第三地域の目標にしています。どうぞ宜しくお願い致します。

第一地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)
高柳育行

2019年7月から5年間、第一地域担当のポリオ根絶コーディネーターをさせていただきました。第一地域では、RRFCを中心とする財団チームの一員として、地域内の財団関係者の皆様にZOOMによるセミナーを開催し、多くの皆様にご参加いただきました。そして個人の寄付やDDFの寄贈にご協力いただき、改めて感謝申し上げます。今年になっても野生型ポリオウイルスによる感染者が確認されていて、引き続き皆様のご理解とご支援が必要な状況です。任期中、GETS(現GELS)、ロータリー財団地域セミナー、そしてクラブ活性化セミナー等で話をする機会もいただき、貴重な体験をさせていただきました。様々なご助言をいただきました皆様に感謝申し上げますと共に、早期にポリオ根絶宣言が出されること願っています。



リソース
<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)
[ロータリーの日本語フェイスブック](#)
[ロータリーボイス](#)
[ロータリーのYouTube](#)
[組織規定](#)
[管理委員会の決定](#)
[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[ロータリーのラーニングセンターを活用しよう](#)

<資料>

[財務報告](#)
[年次報告\(オンライン版\)](#)
[ロータリー財団概要資料](#)
[ロータリー財団参照ガイド](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、「各種レポート」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C、クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

認証や、各種レポートの閲覧方法等は、「[寄付・認証の手引き](#)」もご参照ください。

次期 第一地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)
松田英郎

2024-25 年度から第一地域ポリオ根絶コーディネーターを任命されました北海道・富良野ロータリークラブの松田英郎と申します。今後 3 年間宜しくお願いいたします。ポリオ根絶に向けたロータリーの取り組みは 40 年近くなりました。着実に成果を上げながらも、残念ながらいまだに根絶にいたっておらず、野生型ポリオウイルスによる症例数はアフガニスタン、パキスタンの 2 カ国で、それも限定された地域で確認されております。ここで強力な介入が欠かせません。

北海道でも 1960 年夕張炭鉱鹿島地区、都市の過密地区で集団発生がありました。8%近くが亡くなられたとされ、多くの犠牲者を出し、その後の後遺症に悩まされています。現在、日本では発症はありませんが、ワクチン由来のポリオウイルスが輸入され、免疫が低下した乳幼児、成人もリスクにさらされる可能性があります。ここで後戻りはできません。あと少し何としても根絶を勝ち取る必要があります。

多くのロータリー会員、ロータリーファミリーに働きかけ、募金を募りポリオ根絶に向けて活動を行いたいと思います。



第二地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)
伊藤雅基

2022 年より 3 年間、第二地域ポリオ根絶コーディネーターを務めさせていただきました。当初より少なからぬロータリアンから、何故まだポリオなのか、発症者数が激減する中、なぜそんなに資金が要るのかなどの質問をいただき、日本や世界の国々のポリオワクチン接種の現状などをお伝えし、根絶活動で目にするアフリカやパキスタンなどの子供へのワクチン接種は根絶への通過点であることと、ポリオ根絶は私どもの子や孫、子孫にポリオのない世界を届ける活動であることをお伝えしてきました。また、毎年 100 ドル以上をポリオプラスにご寄付される会員によるポリオプラス・ソサエティへ登録もスタートいたしましたので、10 月 24 日の世界ポリオデーやポリオイベントへの参加とご寄付など、より一層のご支援をお願い申し上げます。

多くの出会いに感謝と共に 3 年間大変お世話になり、ありがとうございます。



リソース
<資料>

[年次基金とシェア](#)
[寄付者の認証](#)
[税制上の優遇措置](#)
[オンラインでの寄付](#)
[認証ポイント使用申請書](#)
[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)
[PHS パンフレット](#)
[PHS 入会フォーム](#)
[PHS 認証状テンプレート](#)
[PHS オンライン入会手続き\(ppt\)](#)

[資金モデルの変更について\(2021年7月より有効\)](#)
[DDF の繰越金に関する制限:よくある質問\(FAQ\)](#)

国際財団活動資金(WF)に関するプレゼンテーション

- [パワーポイント](#)
- [動画](#)

[END POLIO NOW](#)
[災害救援基金へのご寄付に関する最新情報](#)

恒久基金
[「恒久基金 地区の手引き」](#)
[ロータリーの恒久基金](#)
[恒久基金の財務報告](#)

[ロータリー賞](#)

<DDF の寄贈>
ポリオプラス基金に DDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から 2 倍の上乗せがあります。

例: $DDF2+WF1+ゲイツ6=9$

※WF からの組み合わせ上限額は 500 万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限 5,000 万ドルです。

[DDF オンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>
ポリオプラスへ 1,500 ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区には、次年度に感謝状が贈られます。

次期 第二地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)
柳生好春

2024-25 年度より第二地域ポリオ根絶コーディネーターを拝命しました。所属は第 2610 地区(富山・石川)野々市ロータリークラブです。3 月にシカゴ、エバンストンで世界から集まったコーディネーターと共に最新のロータリー情報に基づくセミナーを受けてまいりました。6 月 11 日現在で野生型ポリオウイルス常在国のアフガニスタンで 5 例、パキスタンで 5 例の発症が報告されています。ポリオ根絶まで 99.9%まで来ていますが「百里を行く者は九十を半ばとす」(中国故事)にあるように物事の成しは終わりに近づくほど困難になるので気を緩めてはいけない現況です。EPNC の主な任務は偏にポリオに対する会員の意識を高め寄付の増進にあります。それには「何故、今日の日本にあってもポリオ根絶が必要か?」、「根絶にはどれ位の資金が必要か?」など、1 人でも多くの会員の理解が必要です。また、各種コーディネーターとの連携も必須です。どうぞ、よろしくお願いいたします。



第三地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)
前田直俊

3 年間、第三地域ポリオ根絶コーディネーターを務めさせていただいた坂出東ロータリークラブの前田直俊です。佐藤芳郎 RI 理事、三木明ロータリー財団管理委員、水野功 RI 理事エレクトのご指導のもと、高柳育行・伊藤雅基 両コーディネーターとともに協力しながら役目を務めました。

振り返ってみますとこの 3 年間に 2 回ほどパキスタンでのポリオワクチン接種に従事してコーディネーターとしての活動に幅ができました。さらに子供から大人まで根絶活動への理解を浸透させるために、3 本の DVD(教えてエンドポリオ、教えてポリオプラス、教えてポリオプラス基金)をアニメとして制作し講演活動や SNS を利用して広く周知いたしました。また、国民のほとんどがお顔を知っている、WHO 東アジア西太平洋地域におけるポリオ根絶の立役者である尾身茂先生に登場していただきました。ロータリーに感謝していただき、積極的に支援して下さると言う想いをテレビや講演会で紹介できたことが、全国のロータリアンを勇気づけました。今後の活動に自信を持って臨めると言う位置づけができたと思っております。

今後のコーディネーターの皆さんには、ぜひ勇気と新しいアイデアを持って進んでいただきたいと望んでおります。もちろん応援はしっかりしていきたいと思っております。



次期 第三地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)
藤井秀香

ガバナーを務めた 2020-21 年度は、コロナ感染拡大により不完全燃焼に終わりましたが、コロナも落ち着いた今年 1 月、松本団長のもと、パキスタンでのチーム・ポリオ・ジャパンに参加し現状を勉強させていただきました。第三地域 EPNC を拝命し、この現場でのストーリーを語ることができます。

根絶活動へのご寄付は、ワクチン、輸送費、人材確保を支える力となります。不衛生な水や現状の社会生活の中、ポリオワーカーの働きで 99.9%まで成し得たのだと報告することで、多くの方にポリオプラス・ソサエティにご入会いただきたく思います。

是非、ロータリーが 40 年近く取り組んできた最優先課題『ポリオ根絶』推進ご協力ください。ポリオプラスへ 1,500 ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20%以上を寄贈してくださった地区には感謝状が贈られます。

世界のどこかにポリオが存在する限り、世界中の子供達が感染の危険に晒されています。この疾病を根絶するために共に行動を起こし、ポリオのない世界を実現しましょう。



ポリオのない世界まであと少し

お知らせ

【ロータリー国際大会が未来への希望とともに閉幕】

平和と進捗のメッセージ、カルガリーでの2025年国際大会への期待が参加者にインスピレーションを与える

友情、興奮、文化的つながりの5日間となったシンガポールでの2024年ロータリー国際大会は、未来に焦点をあてて閉幕しました。講演者は、平和と親善の推進というロータリーの変わらぬ使命を強調したほか、[カナダのカルガリーで行われる次年度の大会](#)の紹介もありました。

最終日のテーマは理解の促進で、ロータリー平和フェローのマリア・アントニア・ペレスさんとクララ・バレンティン・ティゲノアさんが、ロータリー平和センタープログラムの国際大会での発表25周年を祝いました。続きは[こちら](#)

【ロータリー財団がブラジル洪水救援活動を支援するための基金を設置】

ロータリー財団はこの度、145万人以上が被災したブラジル南部での大洪水を受け、「ブラジル洪水救援基金」を設置しました。

この基金は、被災地であるリオグランデ・ド・スル州で避難を余儀なくされ、電力や安全な水を利用できない人びとに救援物資を提供する会員主導のプロジェクトのための災害救援補助金の財源となります。

<支援方法>

- ブラジル洪水救援基金に寄付する
 - ・ [オンライン寄付\(クレジットカード決済\)はこちら](#)
 - ・ 銀行振込でのご寄付は、[寄付送金明細書](#)の「寄付分類」欄で「その他」を選び、「ブラジル洪水救援基金」と記入してください。
 - ・ DDFのご寄贈は[こちら](#)
- [Raise for Rotary](#)で募金活動を立ち上げ、仲間や家族、友人から寄付を募る

ブラジル洪水救援基金へのご寄付は、8月31日まで受け付けております。資金のニーズが減少した場合、または[災害救援補助金](#)を通じて要請された金額よりも多くの資金が集まった場合には、ご寄付は世界のほかの地域での災害救援活動に役立てられることとなります。

[【ロータリー財団がブラジル洪水救援活動を支援するための基金を設置】](#)

My ROTARY「[災害支援](#)」

【手作りの絵本をケニアの子どもたちに】

寄稿者： 山内優菜さん、山住龍成さん(崇徳学園インターアクトクラブ元会員)、長藤莉奈さん(崇徳学園インターアクトクラブ会員)

世界にはさまざまな理由で学校に行けなかったり、文字が読めなかったりする子どもがいます。その子どもたちの教育に関して、私たちに何かできることはないかと日ごろから考えていました。

2022年5月、ケニアのスラム街にいる子どもたちの就学の状況・識字率の低さを知り、そのような子どもたちでも文字を読む喜びを知ってほしいという気持ちから、「高校生の手作り絵本をケニアの子どもたちに届ける」プロジェクトを始めました。右も左も分からない状態でスタートしましたが、ボランティアに携わっている現地の方と毎週リモート会議で打ち合わせをして、2023年1月にケニアの子どもたちに絵本を届けることができました。続きは[こちら](#)

【ビジョンの探求:2024年『Rotary』誌フォトアワード】

世界各地のロータリー会員が光をとらえる

アワードには合計 856 点の応募があり、風景、自然、肖像、イベント、食べ物など、あらゆるジャンルの写真が寄せられました。審査員が最終候補作品の技術スキルと美しさを評価し、最終的に当誌で紹介する 14 枚が選ばれました。記事は[こちら](#)

【世界中で活躍する「世界を変える行動人」】

世界のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

寄付・認証

【年次基金寄付ゼロクラブ】

国内外で行われている、ロータリーの世界でよいことをするための活動をご支援いただき誠にありがとうございます。

今年度も年次基金寄付ゼロクラブゼロの目標達成に向け、ご協力をお願いいたします。

- ✚ 会員のお一人でも年次基金へご寄付くださったロータリークラブは、年次基金寄付ゼロクラブではなくなります。
- ✚ ローターアクトクラブはカウントに含まれません。
- ✚ ご寄付が各種レポートに反映されるまで、2 週間ほどかかります。

達成地区:第 2500、2510、2530、2550、2570、2590、2600、2630、2650、2660、2680、2700、2710、2760、2820、2830 地区 (16/34 地区)

6 月 19 日現在 未達成クラブ: 65

<確認方法>

[My ROTARY](#) にログイン→「会員・財団に関するレポート」をクリック、各種レポートの中の「地区に関するレポート」→「寄付&認証」の「レポートを見る」→「月次寄付レポート」にて年次基金の寄付状況をご参照ください。

<対象となる寄付分類>

「年次基金寄付ゼロクラブ」の対象となる寄付分類は、年次基金です。年次基金であれば、「シェア」以外にも「WF(国際財団活動資金)」や「重点分野」を選択することも可能です。

※ロータリー災害救援基金は対象となりません。

AGOからのメッセージ

日本事務局では、新たに地区のリーダーの皆さまによる寄付推進の取り組みを支援し、助言やリソースを提供するためのポジション、寄付推進オフィサー(Annual Giving Officer; AGO)を設けました。

今後は、地域リーダーであるロータリー財団コーディネーターの皆さまと協同し、特に地区内の年次基金やポール・ハリス・ソサエティ(PHS)推進等のご相談を承ります。

お問い合わせ先:

財団室 寄付推進オフィサー(AGO) 近藤 かおり

Email: Kaori.Kondo@Rotary.org



【恒久基金:2025年までに20億2500万ドル】

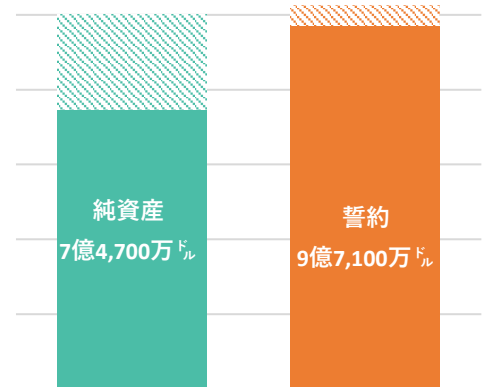
恒久基金は投資され、元金が支出されることなく利用可能な収益の一部がロータリー財団のプログラムを支えるというものです。また、プログラムが永続的なものとなるように、2025年までに恒久基金を20億2500万ドルとする寄付目標が立てられています。

✦ 目標

純資産 10 億ドル + 寄付の誓約 10 億 2500 万ドル
= 20 億 2500 万ドル

✦ 現在

合計: 17億 1800 万ドル
目標達成まであと 3 億 700 万ドル
(純資産・寄付の誓約 2024年4月30日現在 / 未監査)



【DDFの寄贈】

2023-24年度のDDF寄贈のお手続きは、6月30日が締め切りとなります。寄贈をご検討くださる地区は、ご留意ください。

- DDF オンライン寄贈フォームは [こちら](#)
- オンラインフォームのプレビューは [こちら](#)

<手続き後の確認メール>

お手続きが済むと、寄贈内容が書かれたメールが配信されますので、必ずご確認ください。2日経ってもメールが来ない、または7月1日を迎えてしまう場合は、財団室 (RIJPNTRF@rotary.org) までお知らせください。本部担当部署へ確認いたします。

<「地区で利用可能な DDF」レポート>

必ず本年度の寄贈状況を、レポートからご確認ください。地区が My ROTARY から閲覧できるレポートの一つで、現年度または過去年度の DDF の状況を確認することができます。DDF 寄贈のお手続きが完了すると、本レポートにも 1~2 週間程度で反映されます。

未使用の DDF を繰越しできるのは、5 年間のみとなりました。

- よくある質問(FAQ)は [こちら](#)
- [資金モデルの変更について\(2021年7月より有効\)](#)

【ベネファクター認証状について】

このたび、ベネファクターの認証状のホルダーが、紙製のものへ変更となりました。7月1日以降に順次変更となります。寄付者の皆様にはご理解賜りますようお願い申し上げます。



【年度末のご寄付について】

2023-24年度の銀行振込でのご寄付については、6月28日(金)までに公益財団法人ロータリー日本財団の指定口座への着金および「[寄付送金明細書](#)」をご提出いただいたご寄付が対象となります。

銀行振り込みでのご寄付の際には、「[寄付送金明細書](#)」の送付が必要です。「[寄付送金明細書](#)」には寄付者のID番号を正確に記入し、お振り込みの前または当日までにご提出をお願いいたします。7月1日以降に、旧年度のご寄付の訂正の受付は出来かねますので、明細書の送付前によくご確認くださいませようをお願いいたします。(寄付送金明細書は、できる限りエクセルファイルのまま、Eメールでお送りください。)

なお、6月28日までにご着金済みであっても「[寄付送金明細書](#)」でご寄付の内容が確認できない場合には、当該年度のご寄付としてご登録が出来かねますので、何卒ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

PHS、PPS達成確認方法

あらかじめ My ROTARY から設定した内容で自動的にご寄付のお手続きがされる「Rotary Direct(自動定期寄付)」では、寄付額を日本円で設定いただいているため、レートの変動により年度中のご寄付が1,000ドルまたは100ドルに満たない場合があります。特に本年度は円安の影響から、予想していたドル額に達していないケースもありますので、寄付者ご本人様にて、適宜寄付状況のご確認をお願いいたします。

- ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)：年次基金／ポリオプラス／ロータリー災害救援基金／承認された財団補助金へ、一括もしくは合計で、毎年1,000ドル以上をご支援くださる個人の認証。(地区・クラブは My ROTARY から「[ポール・ハリス・ソサエティレポート](#)」でメンバーや達成状況をご確認いただけます)
- ポリオプラス・ソサエティ(PPS)：ポリオ根絶まで毎年100ドルを「ポリオプラス」にご支援くださる方。

ご自身の寄付状況の確認：「寄付者履歴レポート」

- ① My ROTARY にログイン後、画面右上の「マイアカウント」をクリックし、「寄付者専用ページ」をクリックします。
- ② 「寄付者履歴レポート」をクリックします。ページ移動後、再度タイトルをクリックしてください。



参考：「[寄付・認証の手引き](#)」 p.44～ (閲覧方法)

追加のご寄付をご検討いただける場合は、My ROTARY のトップ画面右上「ご寄付」からオンライン寄付のお手続き画面へお進みください。



参考：「[寄付・認証の手引き](#)」 p.9～ (オンライン寄付)／p.12～ (寄付者本人による手続き)

ポリオプラス



【ポリオを追跡した18年を写真家が振り返る】

世界のポリオ根絶活動を記録した展示

5月29日までシカゴ・フォトジャーナリズム・センターで行われた「Chasing Polio(ポリオを追跡して)」をテーマとする展示で、18年間の歴史が紹介されました。写真家のジャン・マーク・ジブーさんは、ポリオがもたらす影響やポリオとのさまざまな闘いを記録するため、17カ国を訪れました。自身が気に入っている写真、最も苦労が多かった旅、ロータリー会員による支援などについて、ジブーさんにお話を伺いました。続きは[こちら](#)

【世界予防接種週間:ロータリーのコミットメントの証し】

執筆者: ボブ・テイラーさん(ポリオ根絶コーディネーター、アルマ・ネブラスカ・ロータリークラブ会員)

不確実性に満ちたこの世界で、揺るぎない希望の光が一つあるとしたら、それは「予防接種」です。今年の世界予防接種週間(4月24日~30日)に、私たちはロータリーのような団体のたゆみない努力によって実現したさまざまな素晴らしい達成を振り返りました。

予防接種は、人間の創造力と協力の賜物です。かつては人類を屈服させたほどの疾病の影響が、ワクチンの投与を通じて大きく減少してきたのを、私たちは目の当たりにしてきました。ロータリーは、奉仕、人道主義、親善の導き役として、このグローバルな取り組みの最前線に立っています。続きは[こちら](#)

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2024年 1月1日~ 6月18日	2023	2022	2021
常在国	パキスタン	5	6	20	1
	アフガニスタン	6	6	2	4
非常 常在 国	モザンビーク	0	0	8	0
	マラウイ	0	0	0	1
世界合計		11	12	30	6

補助金

【平和の力を広げるレバノンのクラブ】

アンハル・コザヤさん(22)は、レバノンのほかの若い社会人たちと同じく、問題を抱えたこの国を逃れようとしていました。今レバノンが抱えている問題は、戦争ではなく、経済危機によって国内にはびこる貧困や社会不安、公共サービスの崩壊です。

しかし、コザヤさんは思いとどまりました。

「正直、私がレバノンに残った理由はロータリーです」とコザヤさん。「ロータリーがあったから、意欲と勇気を持ちつづけ、祖国のためにもっと貢献したいと思いつづけることができたのです。そうでなければ、とっくに国外に逃れていたでしょうし、戻ろうともしなかったでしょう」 続きは[こちら](#)

【ロータリーがインドの農家支援のために200万米ドルの大規模プログラム補助金の授与を発表】

ロータリー国際大会で健康な地域社会づくりとポリオ根絶にスポットが当てられる

国際ロータリーの第4回大規模プログラム補助金200万米ドルが気候変動の影響を受けたインドの農家の支援のために授与されることが、2024年ロータリー国際大会(シンガポール)でバリー・ラシン財団管理委員長により発表されました。

「Partners for Water Access and Better Harvests in India」(インドにおける水へのアクセスとより良い収穫のためのパートナー)と呼ばれるこのプログラムは、地下水量を改善し、耕作面積を広げ、約6万人の農家の収入を推定25~30%改善することを目指しています。続きは[こちら](#)

【2025年大規模プログラム補助金申請プロセスの開始】

2025年大規模プログラム補助金に申請できるようになりました。第一段階として、プログラムに関するコンセプトノートを提出します。コンセプトノートは2024年8月1日まで受理されます。

更新された大規模プログラム補助金のハンドブック、コンセプトノートのテンプレート、よく尋ねられる質問、申請手続きと過去の実績プログラムに関する情報は、[「大規模プログラム補助金」のページ](#)でご覧いただけます。

【地区の参加資格認定手続き】

地区がロータリー財団の補助金を申請するために、参加資格の認定を受ける必要があります。この手続きは補助金センターから、毎年必要となります。(参考: My ROTARY「[参加資格の認定](#)」)

<手続きが必要な方>

2024-25年度のガバナーエレクト(現ガバナーノミニー)と、2024-25年度に新たに、または、再任される地区財団委員長(DRFC)は、補助金センターより地区の参加資格の認定手続きが必要です。6月30日までに完了するようにお願いいたします。

<補助金センターの画面>

1. My ROTARYにログイン後、画面を少しスクロールダウンし「補助金センター」をクリック。
2. 補助金センターの右端「さらに表示」にカーソルを当てて、「地区の参加資格認定」をクリック。



3. 参加資格認定の手続き状況が表示されます。画面右下にある「開始」ボタンからお進みください。

【グローバル補助金－奨学金の留意点】

申請締め切り:6月30日厳守

10月までに就学を開始する奨学金プロジェクトの申請書の場合は、遅くとも6月30日までに提出されている必要があります。期日を過ぎてしまった場合は、開始日の変更や取り消しにつながりますので早めに申請書をご提出ください。手続きは、[補助金センターのご利用ガイド](#)をご参照ください。問題が発生した場合は、早めにご相談ください。システムエラーの場合は、エラー画面とメールアドレスも合わせてお知らせください。

補助金センターと My ROTARY の登録

クラブ会長による報告書や申請書の承認は、現職の会長が行います。会長が補助金センターを開くことで情報が更新されますので、名前の表示がない、古い場合はまずその年度の会長にて、[補助金センター](#)を開いてください。なお、My ROTARY 登録の際は、あらかじめ[会員データに登録済のメールアドレス](#)でアカウントを作成してください。未登録のメールアドレスで My ROTARY アカウントを作成した場合、会員と認識されず、補助金センターは開けません。また、会員ではない事務局には補助金センターへのアクセス権がございませんので、承認を代行することはできません。

銀行情報の提出

申請書提出後、提出されたことと銀行情報の提出を求める自動送信のメールが送られます。通知は代表提唱者のほか、財団委員長など関係者に送られますが、銀行情報入力ページには、両代表提唱者のみがアクセスできます。入力のポイントは以下の通りです。

- ・口座情報はローマ字入力。
- ・クラブ提唱の場合は、クラブ名を含むクラブの補助金専用口座。地区の場合は地区番号を口座名に含める。
- ・口座署人は2名。提出した口座の資金は、必ず複数人で管理。
- ・確認のため口座名とカタカナがわかるページもアップロード。
- ・情報を入力したら提出ボタンをクリック。
- ・承認後、拠出金を補助金口座に直接入金した場合は、入金を示すページも追加でアップロード。

報告も忘れずに

グローバル補助金の報告書は、支払または前の報告書の受理から1年以内が提出期限です。プロジェクトが終了した場合は、2か月以内に最終報告書をご提出ください。期限は補助金センターでいつでも確認でき、2か月前から赤字で表示されます。1年毎の期限と終了が近い場合は早い方に合わせてください。

奨学金の場合、就学の終わりと報告書の期限が合わないことがよくあります。資金を使い切っていれば、早めに報告書を提出することも可能です。期限を過ぎた報告書のあるクラブは、次の申請や支払いが停止されます。特に受入クラブは、連続して奨学生の申請をしている場合があり、前の報告書の遅れで、次の学生の審査が止まってしまうことがあります。わずかな期間であっても、期限を過ぎないようにお願いします。

申請と報告はロータリー会員の役割です

奨学金の場合、申請書や報告書を奨学生に任せてしまうクラブがありますが、奨学生が作成するのは、申請書や報告書の一部のみです。会員による記載や承認が完了しないと書類は提出されません。

奨学生の表示画面は[補助金センターのご利用ガイド奨学生](#)をご参照ください。

<補助金>

[ロータリーの補助金](#)

授与と受諾の条件

- ・ [地区補助金用](#)
- ・ [グローバル補助金用](#)

[補助金による旅行](#)

[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の方法](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

[ロータリーアクターによるロータリー](#)

[補助金の利用 よくある質問](#)

[補助金に関する各リーダーの責務](#)

[\[変化をもたらそう:ロータリーの補助金\]](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野ガイド](#)

[重点分野別ガイドライン](#)

- ・ [基本的教育と識字率向上](#)
- ・ [疾病予防と治療](#)
- ・ [地域社会の経済発展](#)
- ・ [母子の健康](#)
- ・ [平和構築と紛争予防](#)
- ・ [水と衛生](#)
- ・ [環境](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[ロータリーショーケース](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[重点分野の担当職員](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイド奨学生](#)

[グローバル補助金申請書のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェロシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<補助金の参加資格認定>

[参加資格の認定](#)

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[地区の参加資格認定 FAQ](#)

[地区資金管理計画ガイド](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

【2024-25年度 地区補助金 申請書の作成】

<申請書の入力について>

次年度の申請書を編集できるのは、2024-25年度の、ガバナー／DRFC(地区ロータリー財団委員長)／補助金委員長の3名です。

手続きの流れや実際の画面の様子は、[「補助金センターのご利用ガイド」](#)もご参照ください。

<入力のヒント>

- **使用計画タブ:** 活動を追加する際に、「簡単な説明」欄には、そのプロジェクトの目的と内容、補助金資金をどのような経費に使うか(寄贈物資の〇〇〇の購入費 等)などの、簡単な説明をご入力ください。
※クラブからの独自資金など地区補助金資金を使わない経費項目については、申請書に入力しないようお願いします。
- **銀行情報タブ:** 口座名は、カタカナまたはローマ字でご入力ください。また、「支店 ID」欄には、銀行コードと支店番号(つづけて入力して7桁)をご入力ください。
- **補足文書タブ:** 通帳の表紙と、表紙裏ページ(口座名が記載されているページ)を、「補足文書」タブにアップロードしてください。

- 複数人同時に申請書を開いて編集することはできません。最初に開いた方のみ編集ができます。最初に開いた方が申請書を閉じるまで、他の方は編集できません。
- 申請書画面を閉じる際は、画面下部の「保存して閉じる」または「閉じる」から画面を閉じてください。インターネット画面をそのまま閉じてしまったり、ブラウザバック(前ページに戻る)のボタンから戻ってしまうと、正常に閉じられないことがあります。
- 本年度から継続して次年度の補助金委員長を務める一部の方に、申請書の編集エラーが発生しております。大変恐れ入りますがガバナー、DRFCとご協力いただきますようお願いいたします。

【地区補助金 報告書】

補助金センターから報告書を編集／提出できるのは、2023-24年度のガバナー／DRFC(地区ロータリー財団委員長)／補助金委員長の3名です。手続きの流れや実際の画面の様子は、[「補助金センターのご利用ガイド」](#)p.37～をご参照ください。

<報告書画面>

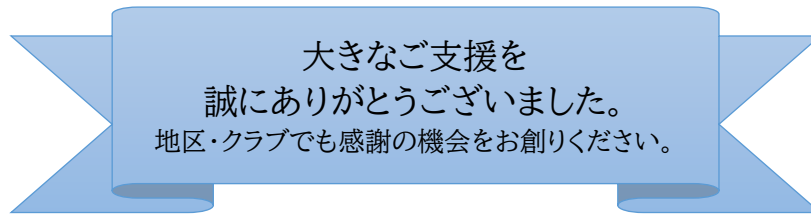
ロータリー財団から地区へ、地区補助金が支払われた当時のRIレートにて、実際の使用額(円)をドル金額に計算して、「実際の使用額」欄にご入力ください。(小数点以下は四捨五入、半角数字入力。)



提出せずに報告書画面を閉じる際は、「保存して閉じる」または「閉じる」から閉じてください。
インターネットのウィンドウをそのまま閉じてしまうと、正常に閉じられない場合があります。

返金がある地区は、財団室(RIJPNTRF@rotary.org)までお知らせください。返金先口座と専用の送金明細書をお送りいたします。

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)



2024年5月23日～2024年6月21日確認分 (敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2770	浦和	細淵 雅邦	2590	横浜 鶴見北	藤林 直美
2670	坂出東	前田 直俊	2780	藤沢東	村上 進
2620	浜松 ハーモ ニー	中村 皇積	計 5名		

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<ロゴ>

[ブランドリソースセンター](#)

[ロゴのテンプレート、クイックガイド](#)

[「END POLIO NOW」のロゴ](#)

[ラーニングセンターの「公共イメージ」](#)

のコース内の、ロータリーのロゴやブ

ランドのコースもご活用ください。

[クラブ推進の強い味方:ブランドリ](#)

[ソースセンター](#)

[クラブで SNS を活用するヒント](#)

[今後の予定](#)

6月30日	・2023-24年度のDDF寄贈締切 ・グローバル補助金奨学金申請締切(8月、9月、10月に留学を開始する場合。)
7月～ 10月1日	ポリオのない世界を目指す奉仕賞推薦期間
10月24日	世界ポリオデー
12月 12～15日	第53回ロータリー研究会ならびに付随プログラム(パシフィコ横浜、横浜ロイヤルパークホテル他)

国際ロータリー日本事務局財団室

〒108-0073

東京都港区三田 1-4-28

三田国際ビル 24 階

Email: RIJPNTRF@rotary.org

Tel: 03-5439-5805

Fax: 03-5439-0405

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等にはできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

ロータリー財団 2023-24年度 5月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,185	108.98	238,122.23	36,864.63	116,413.24	2,614.15	394,014.25	128%
2510	2,355	109.95	258,941.54	31,564.44	40,478.90	6,207.47	337,192.35	94%
2520	2,006	58.72	117,782.70	34,753.70	25,041.10	8,364.95	185,942.45	95%
2530	2,162	84.13	181,890.92	37,214.31	32,755.67	1,550.83	253,411.73	101%
2540	1,101	48.22	53,095.60	3,184.03			56,279.63	89%
2550	1,591	133.43	212,280.05	39,008.87	19,190.83	5,649.00	276,128.75	98%
2560	1,986	109.78	218,021.00	45,355.09	1,190.48	867.54	265,434.11	99%
2570	1,537	118.55	182,215.20	61,943.64	79,386.67	3,100.00	326,645.51	113%
2580	2,878	146.78	422,432.30	113,440.21	100,482.85	35,892.50	672,247.86	101%
2590	1,830	151.11	276,534.31	63,976.74	47,484.73	12,055.24	400,051.02	101%
2600	1,792	115.77	207,461.79	90,369.77	11,387.49	19,079.30	328,298.35	102%
2610	2,438	98.67	240,551.44	31,363.69	215,380.96	1,711.10	489,007.19	162%
2620	2,821	125.61	354,349.09	56,888.32	36,348.81	10,444.72	458,030.94	97%
2630	3,004	120.54	362,101.05	69,986.33	45,226.37	29,358.50	506,672.25	95%
2640	1,548	105.00	162,541.77	25,927.12	24,826.34	4,148.03	217,443.26	91%
2650	4,160	170.43	709,007.23	115,038.90	52,025.44	19,240.18	895,311.75	99%
2660	3,385	165.96	561,765.98	205,748.16	143,252.84	53,821.05	964,588.03	80%
2670	2,822	80.47	227,090.83	53,796.74	15,550.67	310.80	296,749.04	103%
2680	2,499	94.84	236,996.55	59,967.86	261,958.67	10,623.82	569,546.90	140%
2690	2,861	126.49	361,889.99	102,309.52	256,656.00	2,008.01	722,863.52	125%
2700	3,028	77.99	236,153.87	52,182.00	2,000.00	2,879.64	293,215.51	93%
2710	3,104	144.65	449,008.26	97,420.39	149,001.00	10,570.92	706,000.57	106%
2720	2,298	113.77	261,436.07	44,061.14	13,169.95	15,209.93	333,877.09	96%
2730	2,297	55.23	126,867.52	29,868.81	4,178.37	4,725.79	165,640.49	97%
2740	2,058	58.63	120,658.22	33,486.32	2,596.66	2,068.49	158,809.69	78%
2750	4,479	165.27	740,230.12	155,324.35	164,521.17	21,390.82	1,081,466.46	95%
2760	4,516	150.12	677,943.10	172,355.75	45,411.27	43,955.50	939,665.62	110%
2770	2,251	170.53	383,872.31	110,380.96	62,203.46	6,859.51	563,316.24	95%
2780	2,346	152.79	358,437.41	134,720.76	35,755.42	1,940.93	530,854.52	97%
2790	2,624	123.11	323,030.69	65,600.08	49,448.75	5,269.09	443,348.61	90%
2800	1,463	88.95	130,129.08	16,949.43	5,014.64	206.90	152,300.05	94%
2820	1,852	164.49	304,627.82	64,363.86	25,075.00	1,500.00	395,566.68	96%
2830	1,082	74.72	80,843.12	14,154.58	2,638.72	3,346.37	100,982.79	82%
2840	2,003	130.18	260,754.02	53,608.90	11,239.32	2,699.11	328,301.35	94%
日本	82,362	121.89	10,039,063.18	2,323,179.40	2,097,291.79	349,670.19	14,809,204.56	101%
世界	1,153,717	96.48	111,313,603.46	28,248,805.43	42,641,933.06	29,379,884.18	211,584,226.13	
日本の 割合	7.14%	-	9.02%	8.22%	4.92%	1.19%	7.00%	